

近鉄バスにおける新型コロナウイルス対策について[観光バス]

分類	商品名		使用方法		主成分	効果	備考
車内対策	プラズマクラスター		車内空調設備	常時	イオン	抗菌 (菌の繁殖を抑制する)	プラズマ放電により空気中にイオンが発生する。 イオンにより、浮遊・付着のウイルスの作用を抑え、菌の増殖を抑える。
	セルフィール		車内設備に事前散布	常時	カウム、鉄、チタン	抗菌 (菌の繁殖を抑制する)	セルフィールが空気触媒として菌やかびを分解する。 消臭・抗菌・抗ウイルスに効果がある。
	クレベリン置き型 [液体]		運転席周辺に設置	常時	二酸化塩素および 亜塩素酸ナトリウム液	除菌 (菌を減らす)	クレベリンが浮遊・付着のウイルスや菌と反応し除去する。 空間だけではなく、物に付着したウイルスや菌も除去する。
	クレベリンスプレー型 [液体]		必要に応じて車内散布	入庫後 出庫前			
お客様用	サニコット [アルコール綿]		お客様の手などをふき取る	適宜	エタノール(アルコール系)、 クロロヘキシジメチルコン酸塩液 (ハロゲン含有化合物系)	殺菌(消毒) (菌を死滅させる)	消毒剤としてウイルスや菌を死滅させる。
	アルボナス [液体]		お客様の手などに散布 (乗務員自身にも使用)	適宜	エタノール(アルコール系)、 ヘルサルコニウム塩化物 (界面活性剤系)		
乗務員	マスク		乗務員によるマスク着用	常時	—	飛沫感染防止	別途、乗務員には手洗いうがい、手指消毒を励行しています。

※補充状況により商品名が変更となる場合があります。

※バスの窓は開閉可能となっており、空調設備に加えて、窓からの車内空気入替えも可能です。